

第3回土木史サロン

近代土木の礎を築いたパイオニアたち

第3回土木史サロンでは、来年の【明治150年】へ向けたテーマとして、「近代土木の礎を築いたパイオニアたち」を開催します。御雇い外国人の指導によって近代土木技術のスタートを切った明治政府は、同時に優秀な日本人を海外に留学させ、また、技術者教育機関を設置して育成しました。彼ら近代土木のパイオニアたちは、どのように日本をひとり立ちさせ、技術を定着させていったのでしょうか。

- 「近代土木のパイオニアたちからの薫陶」
～総合的な土木技術者像を自ら示した初代土木学会会長
古市公威など～ 高橋 裕 (日本国際賞 2015 受賞)
 - 平成 28 年度土木学会出版文化賞
『バルトン先生、明治の日本を駆ける! 近代化に献身したスコットランド人の物語』の著者、稲場紀久雄
 - 「海外留学の意義とは何なのか・渡邊嘉一の検証」
三浦基弘 (『日本土木史総合年表』の著者)
 - 「辺境から灯った日本の近代化・江戸から明治への道先案内人たち」
緒方英樹 (土木史広報小委員会)
- ◆映像「おやとい外国人とよばれた人たち
～日本で最初に鉄道を走らせたモレルのおはなし～」
- 展示 近代化に尽くした土木人物アーカイブス

日時

2017年9月15日(金)
午後13時30分～17時

場所

土木学会講堂 (四ツ谷駅)

申込先

土木学会ホームページよりお申し込みください。

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

※お申込み後、メール参加券をお送り致しますので、
プリントアウトして当日ご持参下さい

入場無料



□主催

土木学会土木史
広報小委員会

□共催

土木広報センター
土木図書館委員会

◆プログラム◆

映像「おやとい外国人とよばれた人たち～日本で最初に鉄道を走らせたモレルのおはなし～」
(20分)

○プレゼンテーション (各 20分)

「辺境から灯った日本の近代化・江戸から明治への道先案内人たち」 緒方英樹

「海外留学の意義とは何なのか
渡邊嘉一の検証」 三浦基弘

特別講話 (各 30分)

○「近代土木のパイオニアたちからの薫陶」
高橋 裕

○土木学会出版文化賞「バルトン先生、明治の日本を駆ける!近代化に献身したスコットランド人の物語」
稲場紀久雄

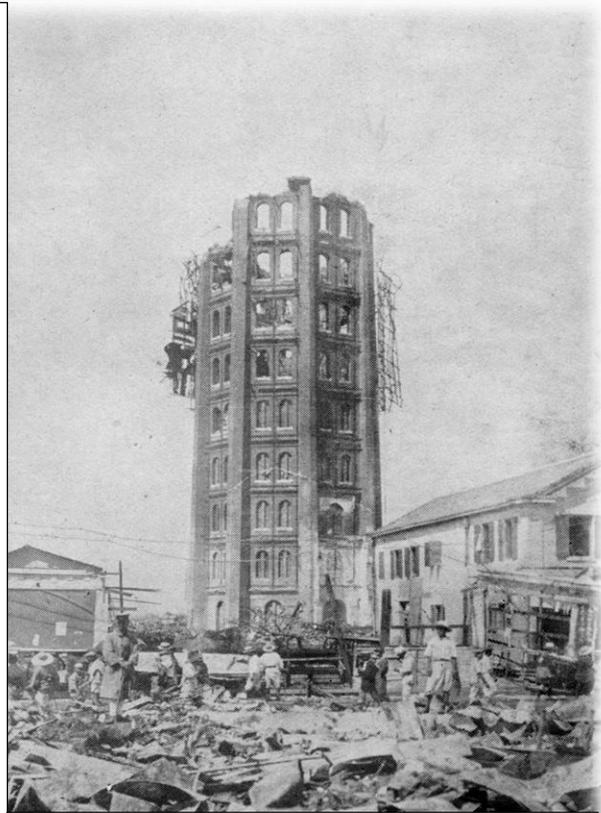
□休憩 (10分)

○パネルディスカッション (40分)

「近代土木のパイオニアたちに、
いま何を学ぶか」

高橋裕・稲場紀久雄・三浦基弘・緒方英樹

○会場との討議



バルトン 凌雲閣

旧東京名所と関東の大震災_震災写真普及会
1911



東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内

公益社団法人土木学会

【問い合わせ先】

TEL : 03-3355-3559 / FAX : 03-5379-0125

土木学会 研究事業課

林 淳二

交通アクセス

JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より
徒歩3分
地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分